

1

NID National Institute of Infectious Diseases
 National Institute for Advanced Industrial Science and Technology

平成30年度大阪府感染症対策審議会麻疹及び風しん対策部会
 日時：平成31年2月28日（木）14:30-16:00
 場所：大阪赤十字会館（日本赤十字社大阪府支部）302会議室
 （大阪市中央区大手前2丁目1番7号）

風しんの最新情報

国立感染症研究所 感染症疫学センター
 多屋 馨子（たやけいこ）



2

NID National Institute of Infectious Diseases
 National Institute for Advanced Industrial Science and Technology

臨床症状



- 3つの主な症状：**発熱、発疹、リンパ節の腫れ**
- 3つとも症状がそろうのは、**半分くらい**
- 他に、
 - 眼球結膜の充血
 - 関節痛
 - 咳・鼻水
 - 咽頭痛、頭痛、倦怠感など
- **不顕性感染が15-30%程度ある**
- **血小板減少性紫斑病や脳炎を合併し入院することも！**



3

NID National Institute of Infectious Diseases
 National Institute for Advanced Industrial Science and Technology

報告された風疹患者の症状（重複あり） 2018年第1～52週（感染症発生動向調査）



- **発熱、発疹、リンパ節腫脹の3主徴すべてそろったのは1,586人（54%）**
- 発疹2,875人（99%）
- 発熱2,610人（90%）
- リンパ節腫脹1,757人（60%）
- 結膜充血1,209人（41%）
- 関節痛・関節炎726人（25%）
- 咳633人（22%）
- 鼻汁492人（17%）
- 血小板減少性紫斑病13人（0.4%）・・・教科書では3000-5000人に1人
- **脳炎1人（0.04%）・・・教科書では4000-6000人に1人**
- その他：咽頭痛・咽頭炎・咽頭発赤67人、頭痛・頭重感64人、倦怠感40人、肝機能異常14人、腸炎・下痢13人、血小板減少13人、軟口蓋の出血斑・点状出血（Forschheimer斑）11人、筋肉痛8人、悪寒6人、掻痒感6人、嘔気・嘔吐5人、眼脂3人、喀痰3人、白血球減少2人、喉の乾燥感2人、肺炎、髄膜炎、溶血性貧血、胸痛、腹痛、腰背部痛、前腕腫脹、神経痛（各1人）等



4

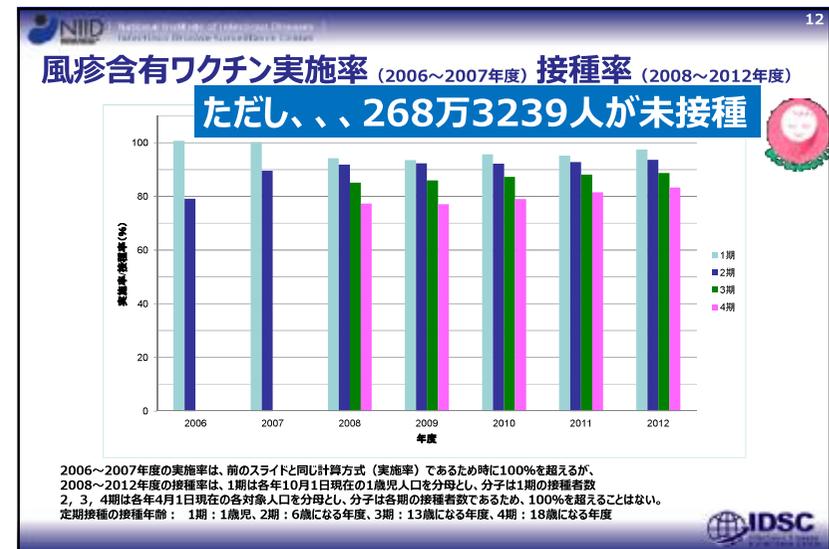
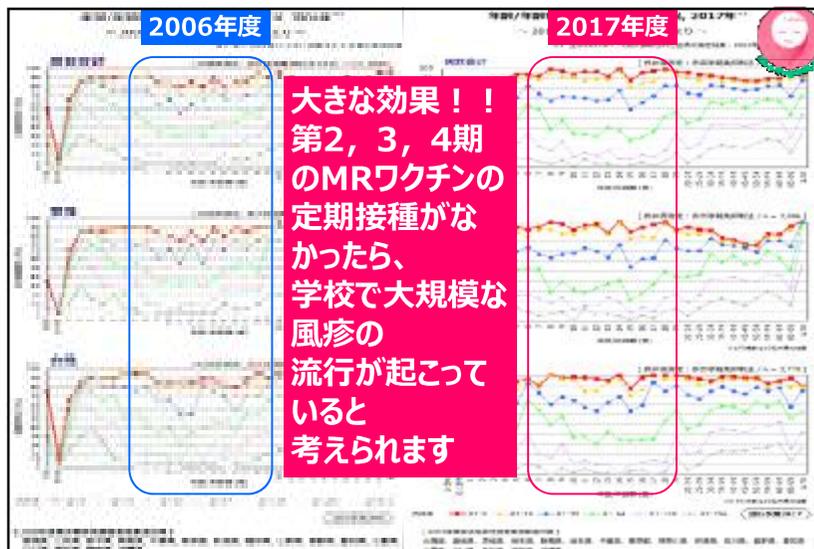
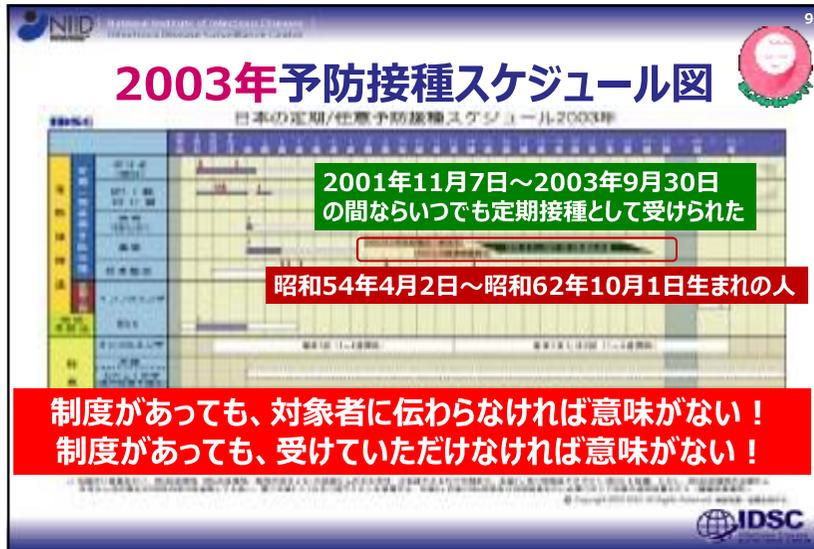
NID National Institute of Infectious Diseases
 National Institute for Advanced Industrial Science and Technology

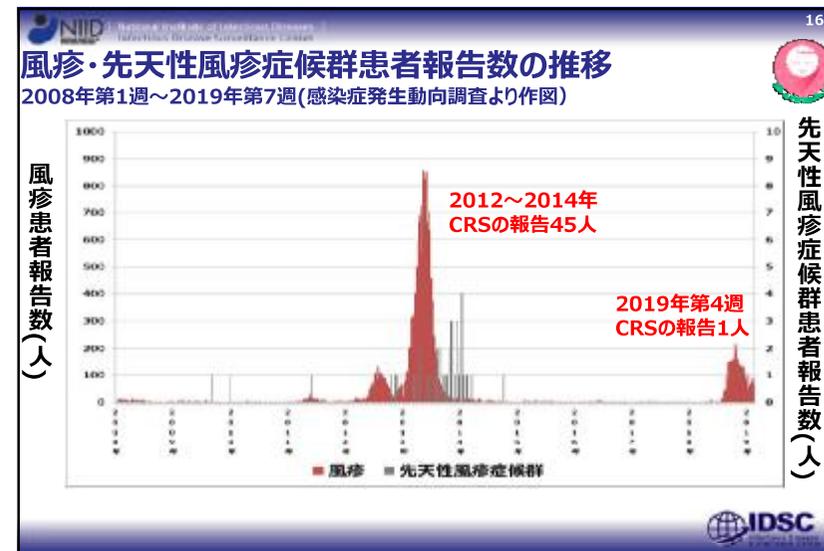
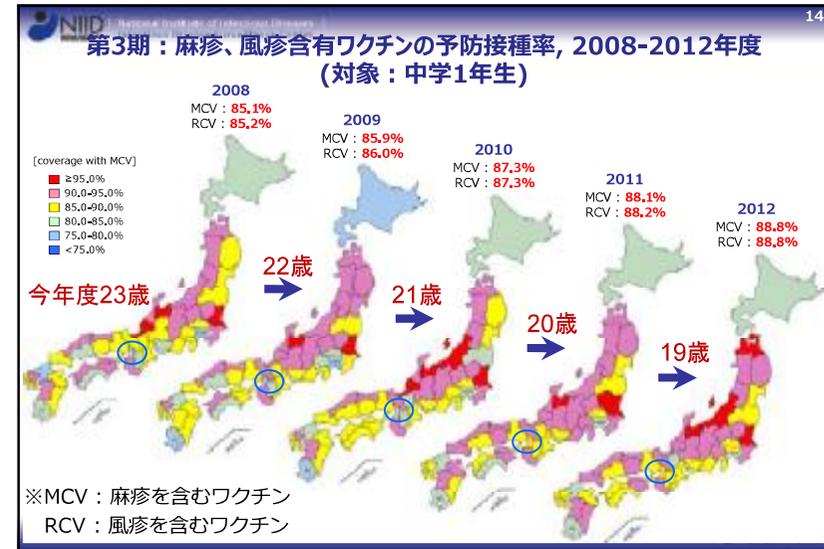
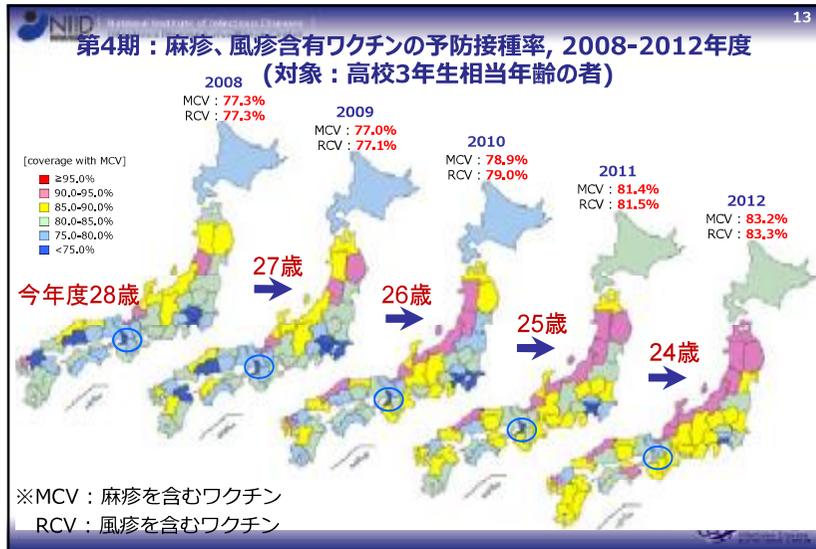
報告された風疹患者の症状（重複あり） 2018年第1～52週（感染症発生動向調査）



- 発熱初発日と発疹初発日が報告された 2,499 人のうち、
 - **発熱と発疹が同日に出現した人が 1,071 人（43%）**
 - **発熱より発疹が先に出現した人が 267 人（11%）**
 - **発疹より発熱が先に出現した人が 1,161 人（46%）**







NIID 米国CDCホームページより 17

2018年10月22日、米国CDC 日本の風疹に対してalert level 2

Centers for Disease Control and Prevention

Rubella in Japan

Warning - Level 3, Avoid Nonessential Travel
Alert - Level 2, Practice Enhanced Precautions
 Watch - Level 1, Practice Usual Precautions

Key Points

- There is an outbreak of rubella in Japan.
- Travelers to [Japan](#) should make sure they are vaccinated against rubella with the MMR (measles, mumps, and rubella) vaccine before travel.
- Rubella is very dangerous for a pregnant woman and her developing baby. Pregnant women who are not protected against rubella through either vaccination or previous rubella infection should not travel to Japan [\(CDC link\)](#).

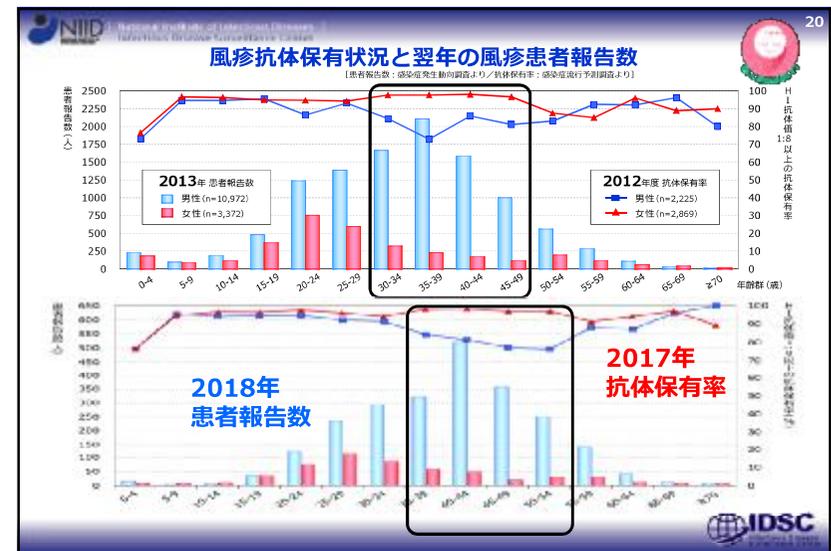
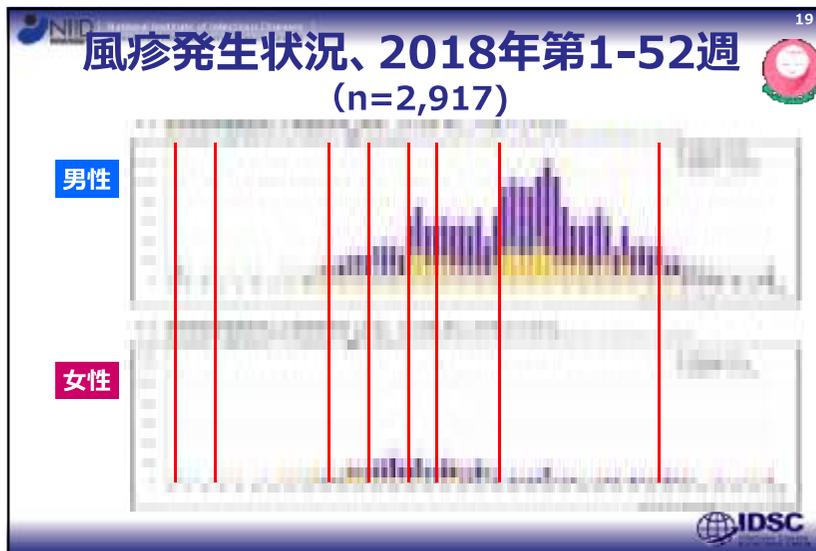
職場における 風しん対策ガイドライン 18

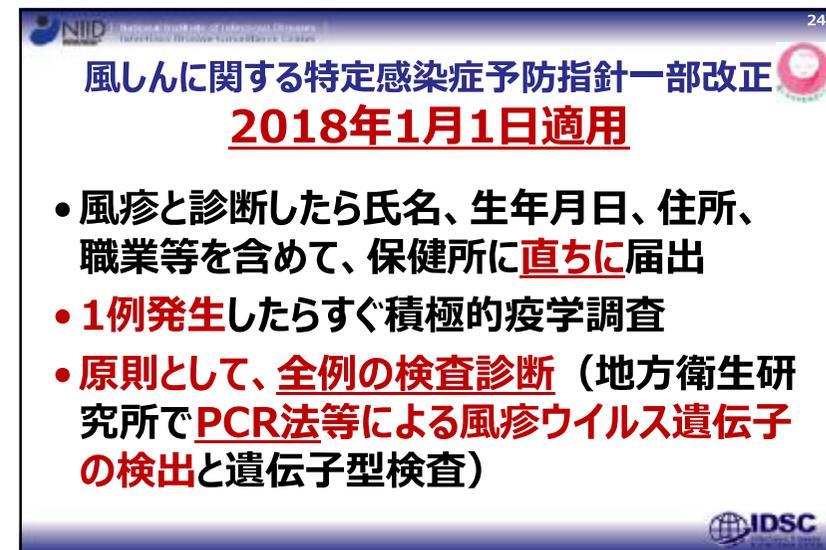
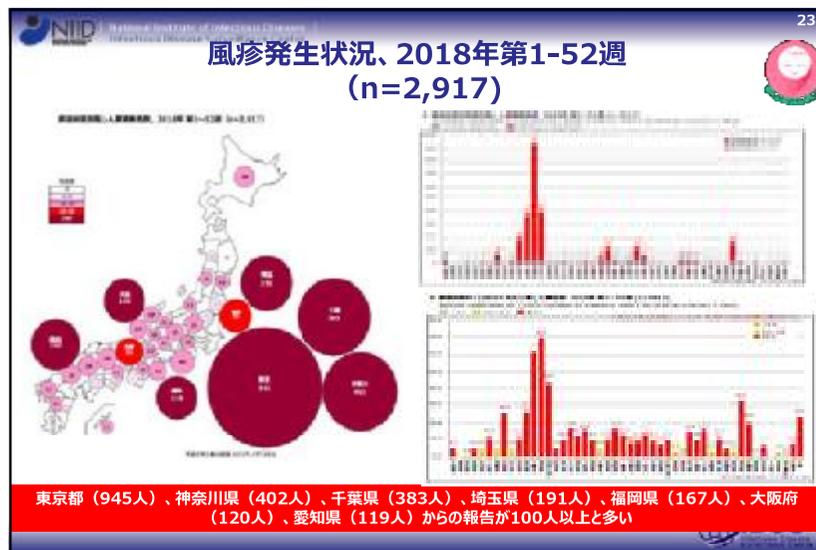
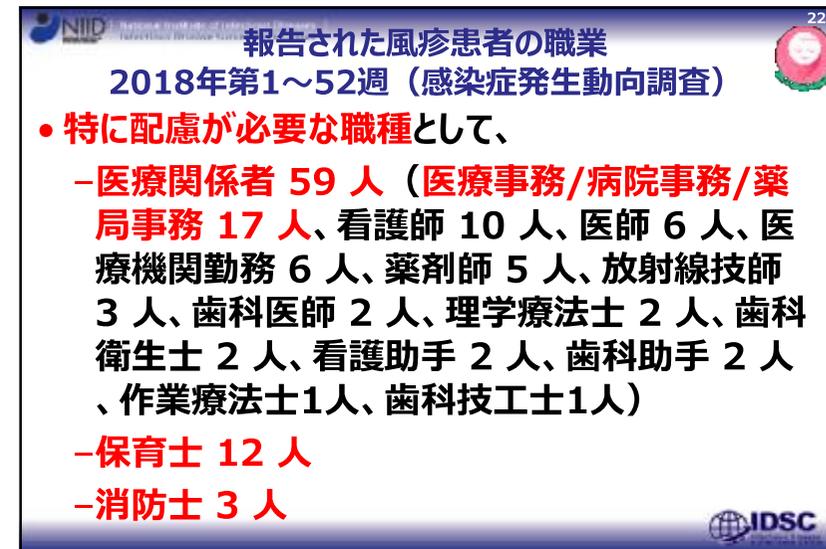
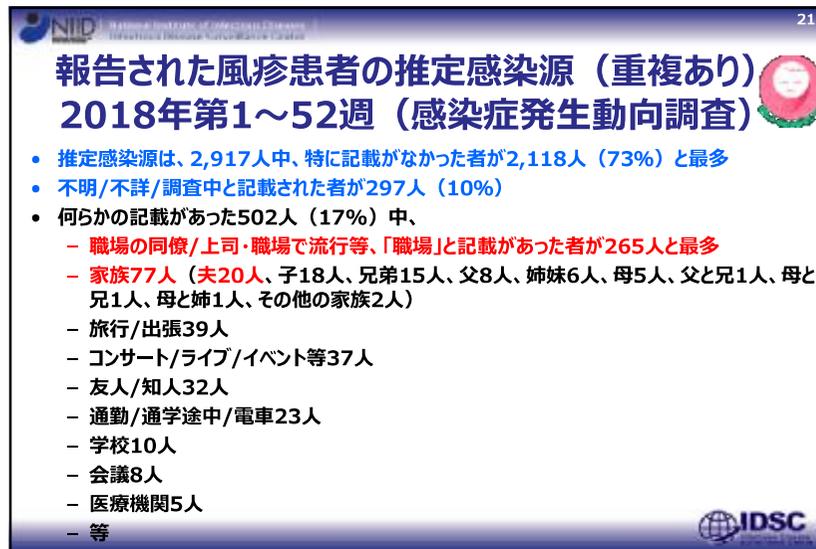
表1：風しんの予防接種が望まれる対象者（予防指針を一部引用）

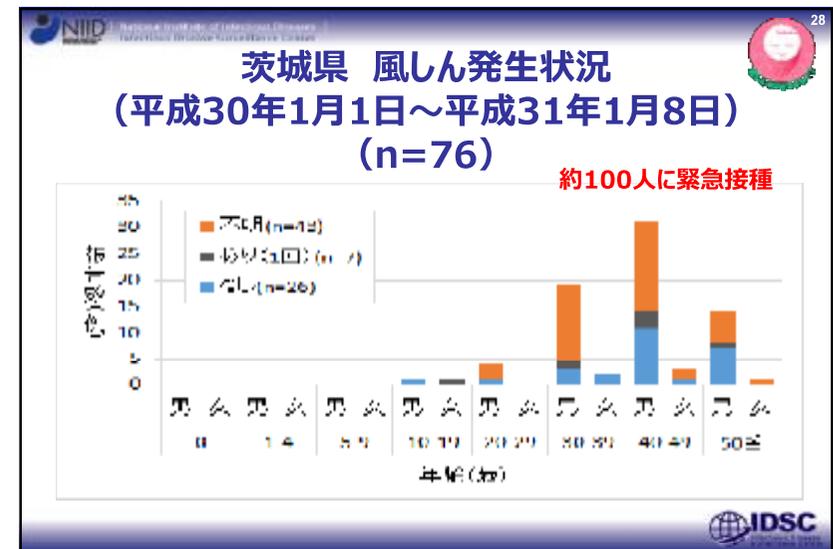
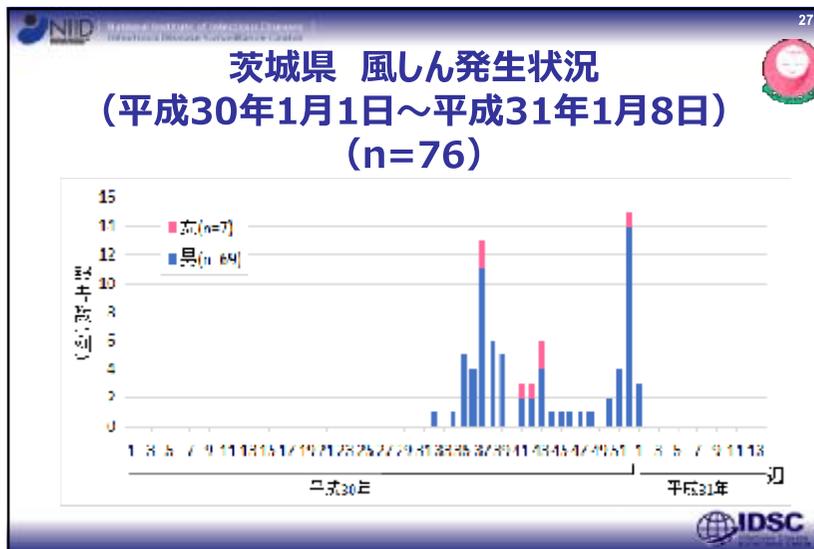
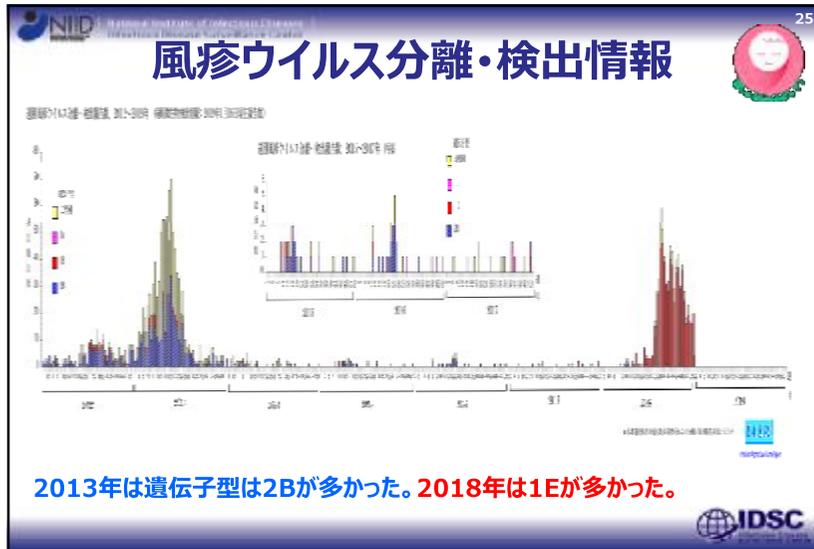
| 状況 | 風しんの予防接種（過去の接種を含む） |
|---|---------------------------------------|
| ① 本人が妊娠を希望している。 | 非妊娠期に風しんの予防接種を 2回 することが望ましい**。 |
| ② 職場・家族に妊娠・妊娠出産年齢の者がいる。 | 風しんの予防接種を少なくとも1回する。 |
| ③ 海外出張又は国内の流行地への出張を予定している。 | |
| ④ 公共施設等多数の者が利用する職場に勤務している。又は業務上外部者との面会の機会が多い。 | |

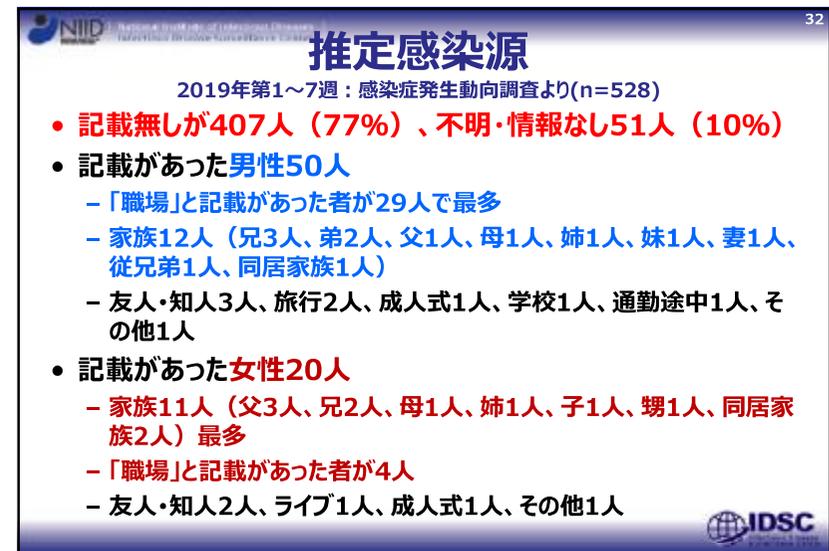
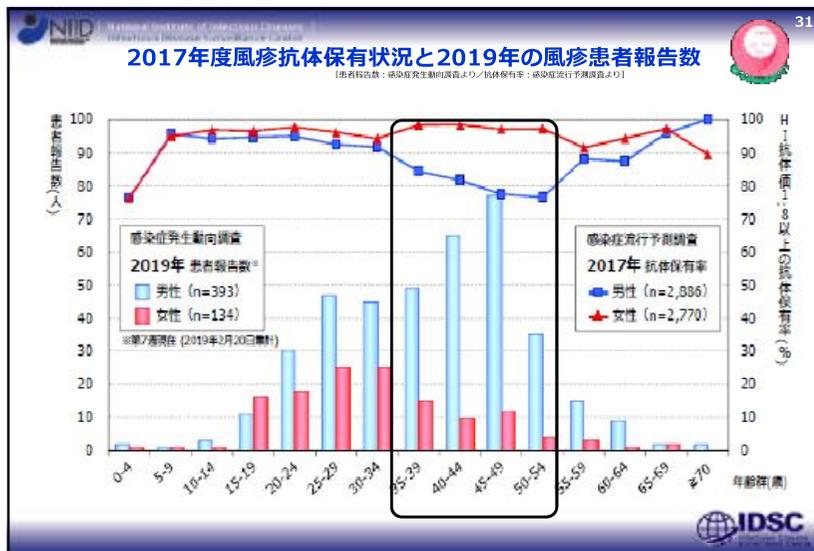
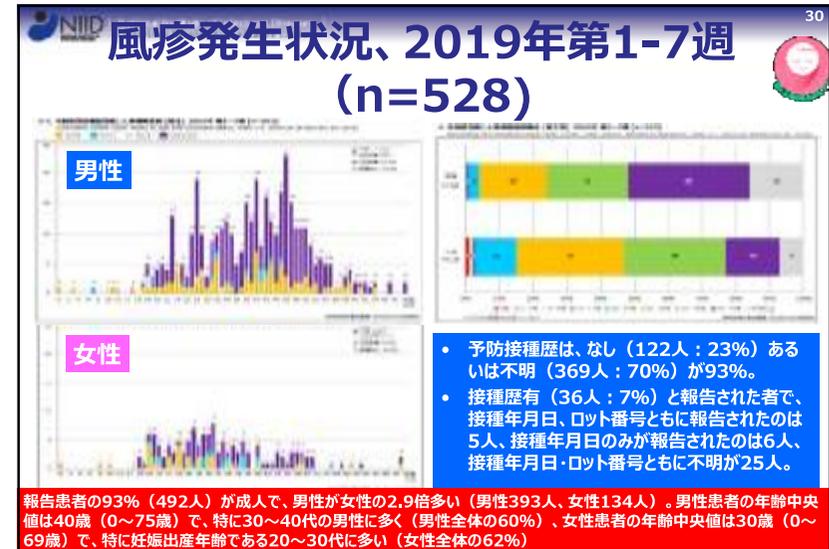
※8：風しん含有ワクチンの1回の接種による抗体の獲得率は約95パーセント、2回の接種による抗体の獲得率は約99パーセントとされていることから、妊娠を希望する女性等においては、2回の接種を完了することで、より確実な予防が可能となる。

IDSC









NIID National Institute of Infectious Diseases
 職業(n=528)
 2019年第1~7週：感染症発生動向調査より(n=528)

- 2018年1月から届出票に追加
- 会社員と記載されていた人が198人と最多
- 特に配慮が必要な職種として、
 - 医療関係者が5人（看護師2人、薬局勤務2人、看護助手1人）
 - 保育士が7人
 - 教職員が6人

IDSC

NIID National Institute of Infectious Diseases
 風疹含有ワクチンの定期予防接種制度と年齢の関係
 (平成31(2019)年2月1日時点)

第1期 1歳 第2期 就学前 第3期 中1 第4期 高3相当

男性 1回個別接種 2回個別接種 2回個別接種 2回個別接種

女性 1回個別接種 2回個別接種 2回個別接種

中学生の時に医療機関で個別接種(1回)接種率低い

1回も接種していない

39歳10か月以上の男性と56歳10か月以上の女性は接種の機会なし

中学生の時に学校で集団接種(1回)接種率高い

1回も接種していない

出生1歳 20歳 30歳 40歳 50歳

6歳になる年度（幼稚園の年長組、保育所の5歳児クラス）で2回目の接種

28歳10か月 1990年4月2日生

31歳4か月 1987年10月2日生

39歳10か月 1979年4月2日生

56歳10か月 1962年4月2日生

IDSC

NIID National Institute of Infectious Diseases
 1962-1989年度生まれの男性に
 感受性者の蓄積：10年間全く変わっていない・・・

(2018年1月現在測定値)

抗体検査事業だけでは、成人男性の抗体陰性者は減っていない！
 ワクチンによる免疫獲得が必要！

1979-89年度生まれの女性 (n=553~752)

1962-78年度生まれの女性 (n=599~847)

1979-89年度生まれの男性 (n=231~616)

1962-78年度生まれの男性 (n=527~669)

図3. 五年区別風疹抗体保有率(DG抗体価1.0以上)の年次推移 - 2008 - 2017年度調査結果(17才調査)

IDSC

NIID National Institute of Infectious Diseases
 予防接種歴・罹患歴記録

- 記憶はまったくあてになりません！
- 成人の予防接種記録も重要です。
- 風疹は罹ったと思っていても、半分が風疹ではなかったという研究結果があります。
- 検査診断が重要です。

IDSC

NIID National Institute of Infectious Diseases
 感染症研究所

41

健健発 0204 第1号
 健感発 0204 第2号
 平成 31 年 2 月 8 日

〔都道府県〕
 各保健所設置市
 特別区
 衛生主管部(局)長 殿

厚生労働省健康局健康課長
 厚生労働省健康局結核感染症課長
 (公 印 査 察)

風しんの追加的対策に係る予引きについて (協力依頼)

IDSC

NIID National Institute of Infectious Diseases
 感染症研究所

42

クーポン券 (イメージ)

発行者: 厚生労働省 + 発行経路: 統一格式 + クーポン券形式

クーポン券のイメージ

クーポン券のイメージ

IDSC

NIID National Institute of Infectious Diseases
 感染症研究所

43

風しんの追加的対策に係る予引きについて (協力依頼)

風しんの追加的対策に係る予引きについて (協力依頼)

風しんの追加的対策に係る予引きについて (協力依頼)

IDSC

NIID National Institute of Infectious Diseases
 感染症研究所

44

第5期風疹定期接種対象

(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性)

各測定法におけるHI抗体価「1:8以下」に相当する抗体価 (1:84検体での解析結果)

| 測定キット名 (製造販売元) | 測定原理 | 抗体価の単位 | 抗体価 |
|--|-------------------|--------------|-------|
| ウイルス抗体価 (生研) ルビラ IgG (生研の生研株式会社) | 酵素免疫法 (EIA法) | CI法値 | 6.0未満 |
| パイタス、アッセイキット、RU-10 IgG (パイタス、バイオメドゥー株式会社) | 蛍光酵素免疫法 (EIA法) | 国際単位 (IU/mL) | 25未満 |
| エニゼイグマスター 非 風疹 IgG (エニゼイグマスター、ダイアグノスチクス株式会社) | 酵素免疫法 (EIA法) | 国際単位 (IU/mL) | 15未満 |
| 両シテア、両テック2、RU-10 IgA (両シテア株式会社) | 両シテア免疫法 (EIA法) | 国際単位 (IU/mL) | 15未満 |
| アタリス、ルビラ IgG (パイタス、バイオメドゥー株式会社) | 化学発光酵素免疫法 (CLIA法) | 国際単位 (IU/mL) | 20未満 |
| トアッセイ、ルビラ IgG (パイタス株式会社) | 化学発光酵素免疫法 (CLIA法) | 国際単位 (IU/mL) | 11未満 |
| Bioplex MMRV IgG (パイタス、バイオメドゥー株式会社) | 蛍光免疫測定法 (EIA法) | 国際単位 (IU/mL) | 1.5未満 |
| Bioplex ToRC IgG (パイタス、バイオメドゥー株式会社) | 蛍光免疫測定法 (EIA法) | 国際単位 (IU/mL) | 15未満 |

IDSC

NIID 45

今年、風疹と麻疹の両方が心配！

- **いつ、麻疹患者・風疹患者が受診するかもしれません**
- **高熱です！⇒インフルエンザ迅速検査陰性でした！！**
⇒むしろこちらは麻疹アラート！？？
- 麻疹対策であっても、風疹対策であっても使うワクチンは麻疹風疹混合（MR）ワクチンが推奨です
- 医療機関、保育所、学校に勤務する職員、海外からの来訪者と接触する機会が多い人、不特定多数の人と接触する機会が多い人は
 - 1歳以上で2回のワクチン接種「記録」を確認する
 - 罹患歴があると思っている人は必ず抗体検査で確認をしておく
 どちらかを確実にし、どちらもなければあらかじめワクチンを受けておくことが大切

IDSC

46

追かなる甲子園

2019年2月24日(日)

開場 12:00 開演 12:30

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
カレッジホール

風疹と麻疹の両方が心配！

知しん、なみん、風しん

IDSC

NIID 47

風しん注意報発令

風しんの予防接種で未来の赤ちゃんを守ります

風疹はワクチンで予防できる病気です
あなたは風疹の予防ずませていますか？

2019年2月1日～
2022年3月31日の約3年間、
昭和37年4月2日～
昭和54年4月1日生まれの
男性は、
HI抗体価1：8以下（相当）
の場合、
定期接種（A類疾病）
として風疹含有ワクチンの接種
が可能に！

IDSC

NIID 48

ご清聴ありがとうございました

風しんゼロをめざして！

IDSC